

インフラ調査士： 二次試験レポート

受験番号	2	0	1	9	-	A	0	1	-				
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--

氏名	
----	--

◆ 基本事項

下記「基本事項」を記入後（該当するものを○印で囲む、その他あれば記入）、以下の課題でレポートを提出してください。

[基本事項]

① 年 令	20代(以下含む)、30代、40代、50代、60代以上
② 業務経験	3年未満、3年以上、5年以上、10年以上、20年以上、30年以上
・主な経験業務	インフラ点検・診断、非破壊検査、 その他( )
・保有資格	技術士・技術士補( )部門)、土木施工管理技士( )級)、測量士、 建築士( )級)、建築施工管理技士( )級)、RCCM( )部門) コンクリート診断士、コンクリート構造診断士、道路橋点検士、 非破壊試験技術者 ( RT UT PT MT ET ST (その他 ) )、配筋探査技術者 インフラ調査士( 鋼橋 ・ コンクリート橋 ・ トンネル ・ 付帯施設 ) その他( )
③ 会社業務	非破壊検査業、建設業、土木・建築構造物調査業、 測量・調査・建設コンサルタント業、 コンクリート・鋼材等の材料試験業、検査機器メーカー、 その他( )
・所属部門	非破壊検査部門、調査・診断部門、研究・開発部門、 コンサルタント・設計部門、 その他( )
・役 職	担当、主任・係長級、課長級、部長級、経営者等、その他( )
・業務上の 立場、役割	・現場の検査、調査・点検 ・業務全般の指導・監督 ・点検または検査結果の評価・判定、報告書作成など ・その他( )

事務局記入欄 (受験者記入不要)	
---------------------	--

受験番号	2	0	1	9	-	A	0	1	-				
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--

氏名	
----	--

◆ 様式 1

【課題】（共通）

道路施設の点検を行う「インフラ調査士」には、以下に示すいずれかの資質が要求されています。

1. 道路施設に関する一定の実務経験
2. 道路施設の設計・施工に関する基礎知識
3. 道路施設の点検または診断に関する一定の実務経験

上記の 1 から 3 のテーマを一つ選び、あなたの経験した実務の中で「インフラ調査士」に相応しい業務を一つ挙げ、(1)～(4)についてそれぞれ記述しなさい（直筆による）。

注意）文字数過少，文字数オーバーは減点対象となります。

（選択テーマ（○で囲む）： 1 ・ 2 ・ 3

(1) 業務の名称																						
																					25	
																						50
(2) その業務におけるあなたの立場や役割（50字以内）																						
																						25
																						50
(3) 業務概要（75～125字以内）																						
																						25
																						50
																						75
																						100
																						125
(4) 業務の成果（250～300字以内）																						
																						25
																						50
																						75
																						100
																						125
																						150
																						175
																						200
																						225
																						250
																						275
																						300

事務局記入欄 (受験者記入不要)	
---------------------	--

受験番号 2 0 1 9 - A 0 1 -

氏名

◆ 様式2 (科目ごとにコピーをして使用してください)

鋼橋, コンクリート橋, トンネル, 付属施設の科目の内, 複数科目を受験する者は、受験科目ごとに下記課題でレポート提出のこと。

[課題]

「インフラ調査士」には、「道路施設の定期点検要領に定められた事項を、確実に履行するために必要な知識及び技術」が求められています。インフラ調査士として調査点検を行う際、あなたの経験や技術・知識をどのように活かせるか、(1)、(2)についてそれぞれ記述しなさい (直筆による)。

注意) 文字数過少, 文字数オーバー、同文の繰り返し、転用は減点対象となります。

(受験科目 (○で囲む): 鋼橋    コンクリート橋    トンネル    付帯施設 )

(1) 実務経験から得た技術または学習した知識 (80~120 字以内)																				
																				25
																				50
																				75
																				100
																				120
(2) 上記(1)に記載した技術・知識の調査・点検実務への活用 (250~300 字以内)																				
																				25
																				50
																				75
																				100
																				125
																				150
																				175
																				200
																				225
																				250
																				275
																				300

事務局記入欄 (受験者記入不要)	
---------------------	--